安全・安心まちづくり推進室通信

令 和 7 年 1 0 月 大 分 県 警 察 本 部



「SNS型投資・ロマンス詐欺」被害多発中!

投資詐欺の多くは広告からアクセス



インターネットやSNSに表示される投資のバナー広告にアクセスし、詐欺被害に遭うケースが多く確認されています。

詐欺犯人は、SNS等にニセ広告を表示して、連絡が来るのを待っています。

広告に、有名な投資家や著名人が出演しているからといってすぐに信用しないでください。

詐欺犯人は、信用させるため、投資家や著名人をかたって、だましてきます。

投資詐欺の手口例

インターネットやSNSの投資の広告

有名な投資家や経済評論家、著名人等の写真や動画を掲載 投資が儲かる等と広告





広告をクリック

犯人のSNSのアカウント等に転送



投資に参加したい と言うと・・・ 犯人のアカウントに転送され、**SNSでやりとりをするように誘導**される。

SNSでは、**投資の先生**や**アシスタント**を名乗る者が、投資のレクチャー等を行い、信じるようになる。 グループ招待を受けるケースもあり、グループ内には、サクラがいて、指示した投資を行ったことで、多額の利益が出たことを報告し合い、投資に興味を持たせる。

偽アプリに誘導



お全を送全・・・

投資をしたいことを伝えると、被害者に、**偽アプリ**を送る。 **犯人が指定した口座にお金を送金すると、偽アプリでは、 多額な利益が出ているように表示**され、本当に投資をして

いると誤信してしまう。 ※偽サイトに誘導し、偽サイト上では、利益が出ているように表示して、だます場合もある。

利益を出金しようとすると・・・

『出金するためには、手数料が必要』等と言い、指定した口座に送金するよう言ってくるが、お金を振り込んでも「手続きに誤りがある」等と言い、出金に応じず、被害者が詐欺と気が付くまで、何度も振り込ませる。

※最初は、少額の出金に応じる場合もあるが、被害者を信用させるための手口

だまされないための着眼点

- ●広告→個人アカウントに転送→SNSでやりとりの流れは、詐欺の手口!
- ●犯人が指定する振込先は、ほとんどが個人口座!
- ●個人口座への振込依頼は詐欺!